



100%選ばれている1on1支援クラウド

*Kakeai*

# 私たちKAKEAIのPurpose

あなたがどこで誰と共に生きようとも、  
あなたの持つ人生の可能性を絶対に毀損させない。  
No matter where you are,  
No matter who you interact with,  
Your life's potential shall never be suppressed.

属人的なまま放置され続けてきた「人への関わり方」  
それにより、今この瞬間も世界中で発生している不幸。  
私たちは「働く」における、1対1のコミュニケーションの掛け違いを世界中から無くし、  
今とこれからを生きる一人ひとりの現実を変えます。

# 株式会社KAKEAI

- 2018年4月創業
- 資本金：12億3,824万円（資本準備金含む）
- 1on1・1対1コミュニケーション支援クラウド「Kakeai（カケアイ）」の開発・運営
- “次のHRテクノロジー”、“Work tech”として、実績・新規性を国内外から高くご評価いただいています。
  - 日本企業で初めて世界のHR テクノロジースタートアップ30社に選出
  - アジア太平洋地域における2019・2020・2021 HR テクノロジーサービス TOP10 選出
  - 国内HRテクノロジー関連アワード受賞多数
- 日本のみならず、ニューヨーク・ロンドン・シンガポール・香港等でも利用されています。
- 属人的なコミュニケーションによる非生産的な状況を変える複数の特許保有。



# 株式会社KAKEAI（顧問・アドバイザー）

## 顧問（経済学）

小島 武仁

東京大学大学院経済学研究科 教授／  
東京大学マーケットデザインセンター所長



東京大学卒業後（経済学部総代）、2008年ハーバード大学経済学部博士。イェール大学、スタンフォード大学 教授などを経て2020年より東京大学経済学部教授、東京大学マーケットデザインセンター所長。専門分野は人と人や、人とモノ・サービスを適材適所に引き合わせる「マッチング理論」と、それを応用し社会制度の設計や実装につなげる「マーケットデザイン」

## アドバイザー

鬼頭 秀彰

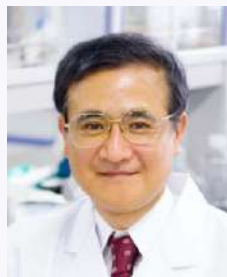


慶應義塾大学卒業後 1985年(株)リクルート入社。人材系事業の責任者等を経て2012年(株)リクルートホールディングス常務執行役員・(株)リクルートマーケティングパートナーズ代表取締役社長、2013年(株)スタッフサービス・ホールディングス・(株)スタッフサービス、(株)テクノ・サービス代表取締役社長、2018年(株)リクルートホールディングス顧問・(株)スタッフサービス・ホールディングス顧問

## 顧問（脳神経科学）

駒野 宏人

北海道大学大学院  
客員教授



東京大学薬学部卒業後、同大学助手、米国スタンフォード大学・ミシガン大学医学部研究員、国立長寿医療研究センター室長、岩手医科大学薬学部神経科学分野教授を歴任。アルツハイマー病の発症や予防に関与する分子の解析を主な研究テーマとし、神経科学・脳科学分野の教育活動に従事。生きがいや意欲を引き出すコーチング活動も主催。

## アドバイザー（AI・Data science）

William Laurent



ニューヨーク大学、コロンビア大学、バルーク大学講師（データサイエンス・インフォメーションアナリティクス）データアナリティクスとビジネスアーキテクチャーに関する多数の記事 Dashboard Insight Magazineに寄稿する他、Data Management Review Magazine、Information Management Magazineのレギュラーコラムニストとして執筆。

## 共同研究（HR tech）

岩本 隆

慶應義塾大学大学院  
経営管理研究科 特任教授



東京大学卒業後、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)工学・応用科学研究科材料学・材料工学専攻Ph.D. 日本モトローラ(株)、日本ルーセント・テクノロジー(株)、ノキア・ジャパン(株)、(株)ドリームインキュベータを経て、2012年より現職。「産業プロデュース論」を専門領域として新産業創出に関わる研究を実施。(株)ドリームインキュベータ特別顧問等。

## アドバイザー

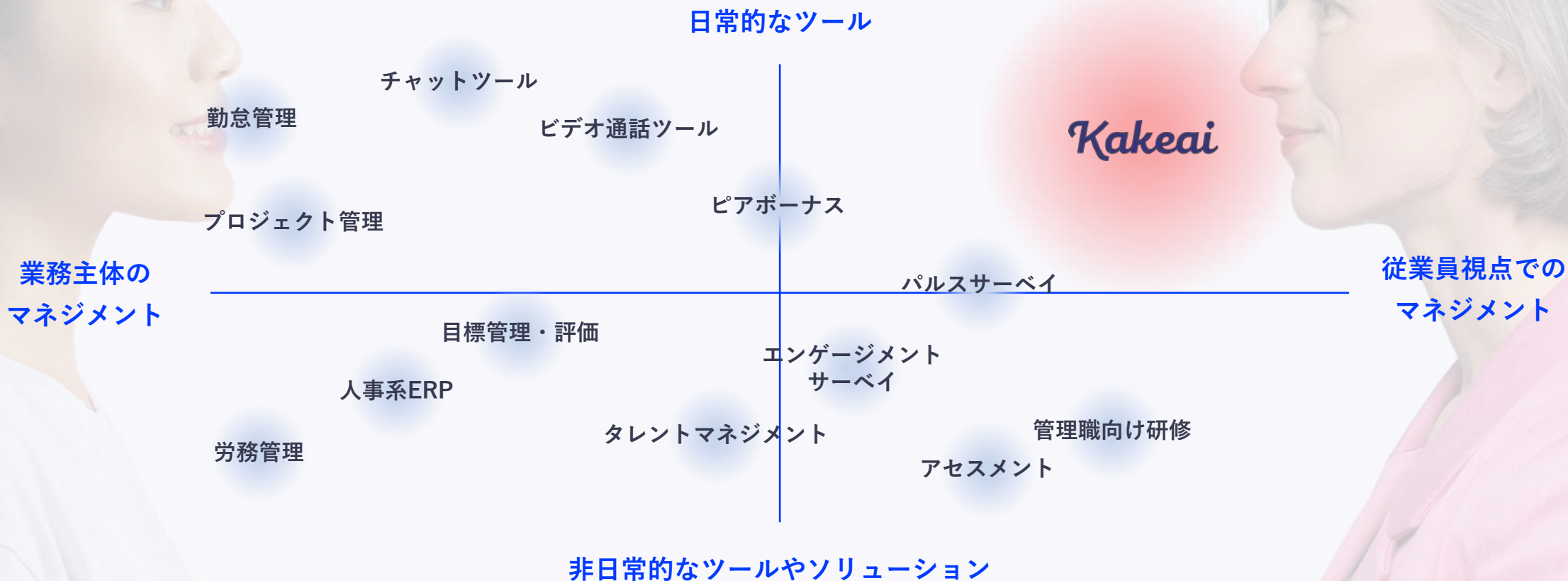
武井 章敏



早稲田大学卒業後、マツダ(株)にて、営業・海外での生産工場の立ち上げ・人材開発・人事制度の改革をリード。その後、アップルジャパン合同会社、(株)ファーストリテイリングにて人事部長を歴任。2012年から2020年3月末までアクセンチュア執行役員人事本部長 兼 グローバルHRマネジメントコミティメンバー。コラボレーション&イノベーションを軸にデジタル&ヒューマンな”働き方改革”を促進。株式会社 Interaction Pro 代表取締役。

# 日常的な上司部下コミュニケーション

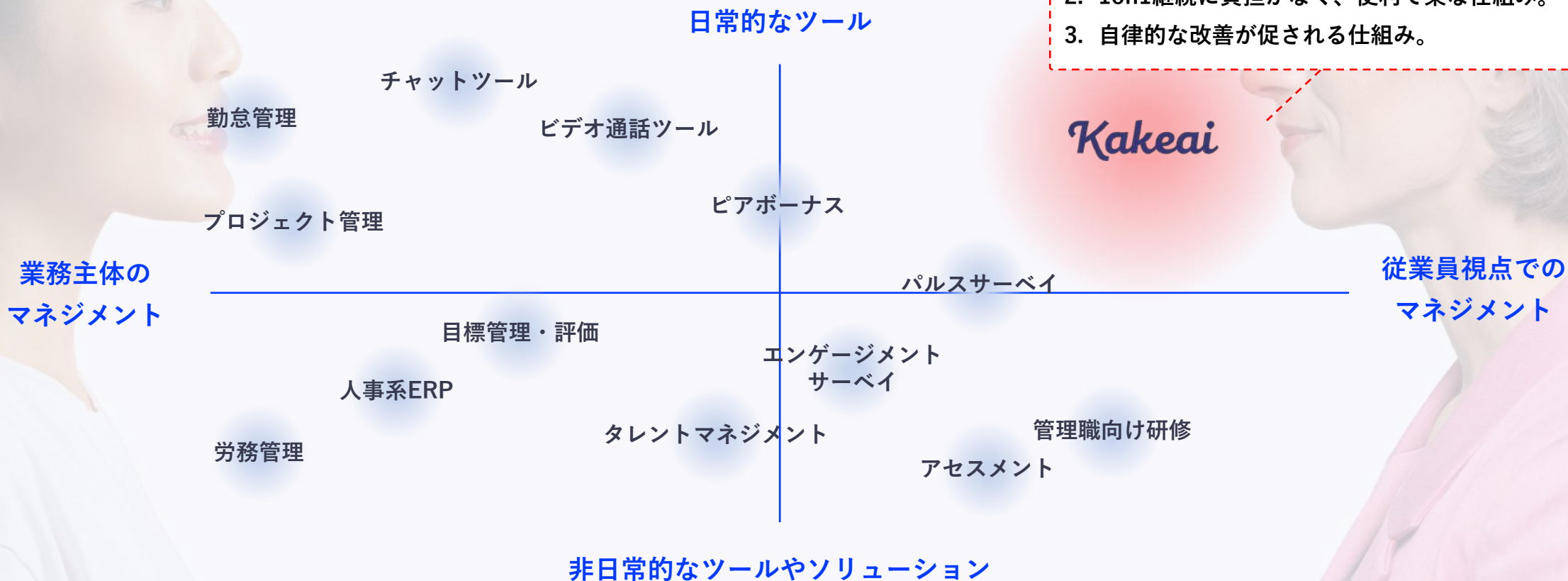
- 1on1支援クラウド「Kakeai」は、従業員視点でのマネジメントを日常的に支えるツールです。



# 日常的な上司部下コミュニケーション

- 他の1on1ツールや、タレントマネジメントシステムに付属している1on1機能と比較検討された場合、100%選定されている理由は3点です。

1. 本音と言える／聞ける、仕組み。
2. 1on1継続に負担がなく、便利で楽な仕組み。
3. 自律的な改善が促される仕組み。



# 1on1支援クラウド「Kakeai」 | ご利用企業（一部）

- 他サービスとの比較検討になった場合100%選定。
- ご利用の背景はさまざま（事業環境変化への対応、マネジメント力強化、エンゲージメント、離職、1on1の効果アップ、生産性向上、ジョブ型移行、新しい働き方への対応、上司部下コミュニケーションのDX…）

## ご利用中の企業（一部）

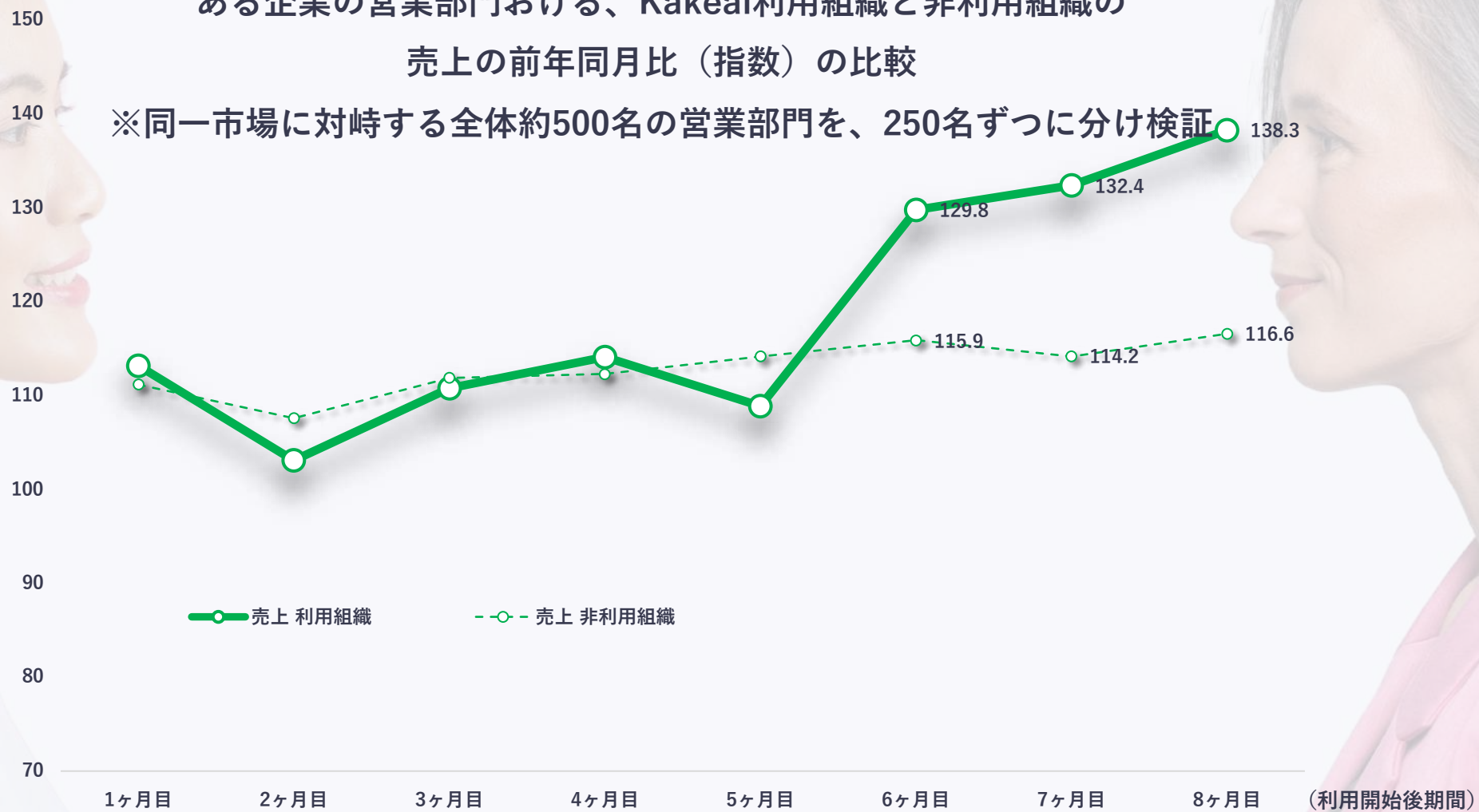
- 伊藤忠商事
- 日本電気
- 朝日新聞社
- みずほリサーチ&テクノロジーズ
- 三井住友DSアセットマネジメント
- オムロングループ
- 日立ハイテク
- GROOVE X
- 三井物産
- 住友商事
- NTTドコモ
- JT
- INPEX
- 日本郵船
- INTEC
- BASE
- 富士通
- 朝日生命
- 農林中央金庫
- リコージャパン
- NTTコミュニケーションズ
- Toyota Tsusho Asia Pacific
- アサヒグループホールディングス
- …etc.

# 効果（売上に対する影響）

ある企業の営業部門における、Kakeai利用組織と非利用組織の

売上の前年同月比（指数）の比較

※同一市場に対峙する全体約500名の営業部門を、250名ずつに分け検証

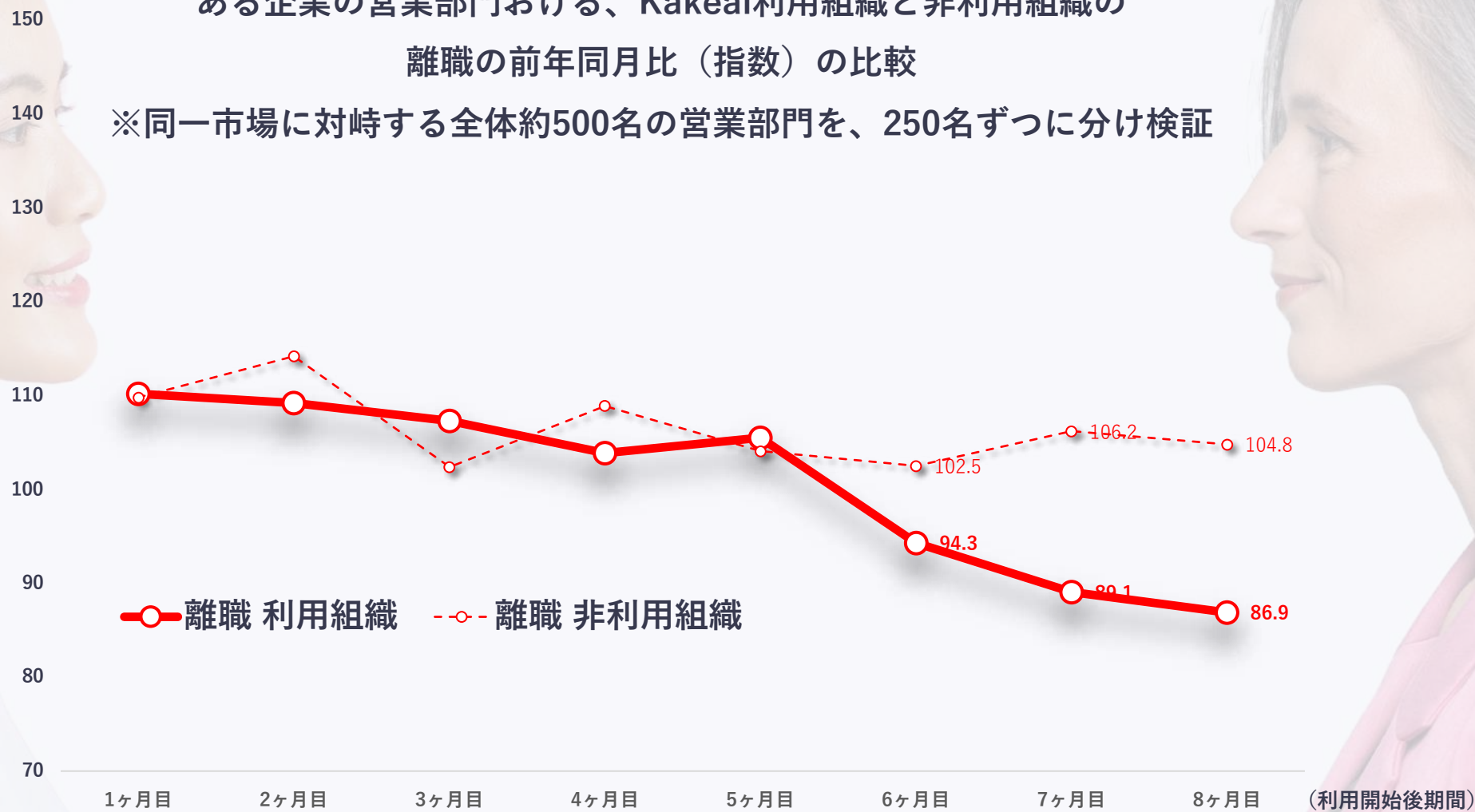




# 効果（離職に対する影響）

ある企業の営業部門における、Kakeai利用組織と非利用組織の  
離職の前年同月比（指数）の比較

※同一市場に対峙する全体約500名の営業部門を、250名ずつに分け検証



# 効果（コミュニケーションの感じ方大幅改善）

ユーザーアンケート結果（回答323名）

対話がスムーズになった

79.8%

対話の質の向上を感じる

86.6%

心理的・物理的な負担が減った

84.5%

# 効果（定性 | 代表的な声）

## 「部下」としての利用について

- 上司にはっきり言いにくい「期待している対応」を選ぶだけで伝えられて**本音が話せる**。
- **こんなことも上司に話していいんだ／いつでも話せるんだ、という安心感がある**。
- 仕組みによって、**1on1をどう活かすか考えるようになり、1on1が自分の時間に変わった。ミーティングも生産的になった**。
- 1on1の前に自分自身が選んだ「トピック」や「上司に期待する対応」次第で、上司の対応が変わり、**ミーティングを自分の責任としてコントロール**できている感覚がある。
- 心理的にも、物理的にも**負担が減った**。

# 効果（定性 | 代表的な声）

## 「上司」としての利用について

- **本音が掴める。**
- **部下が考えて1on1に臨むようになり、早く核心に到達できている。**
- **部下が何を選んでいるか事前に一瞬目を通すだけで1on1の場の作り方が変わる。**
- **1on1以外の日常のマネジメントに活かしていることが大きな価値。**
- **業務の管理や数字達成のための指示が減った。**
- **結果を振り返り、自分の想定や感覚とのギャップを確認し、次月に活かしている。**
- **心理的にも、物理的にも負担が減った。**

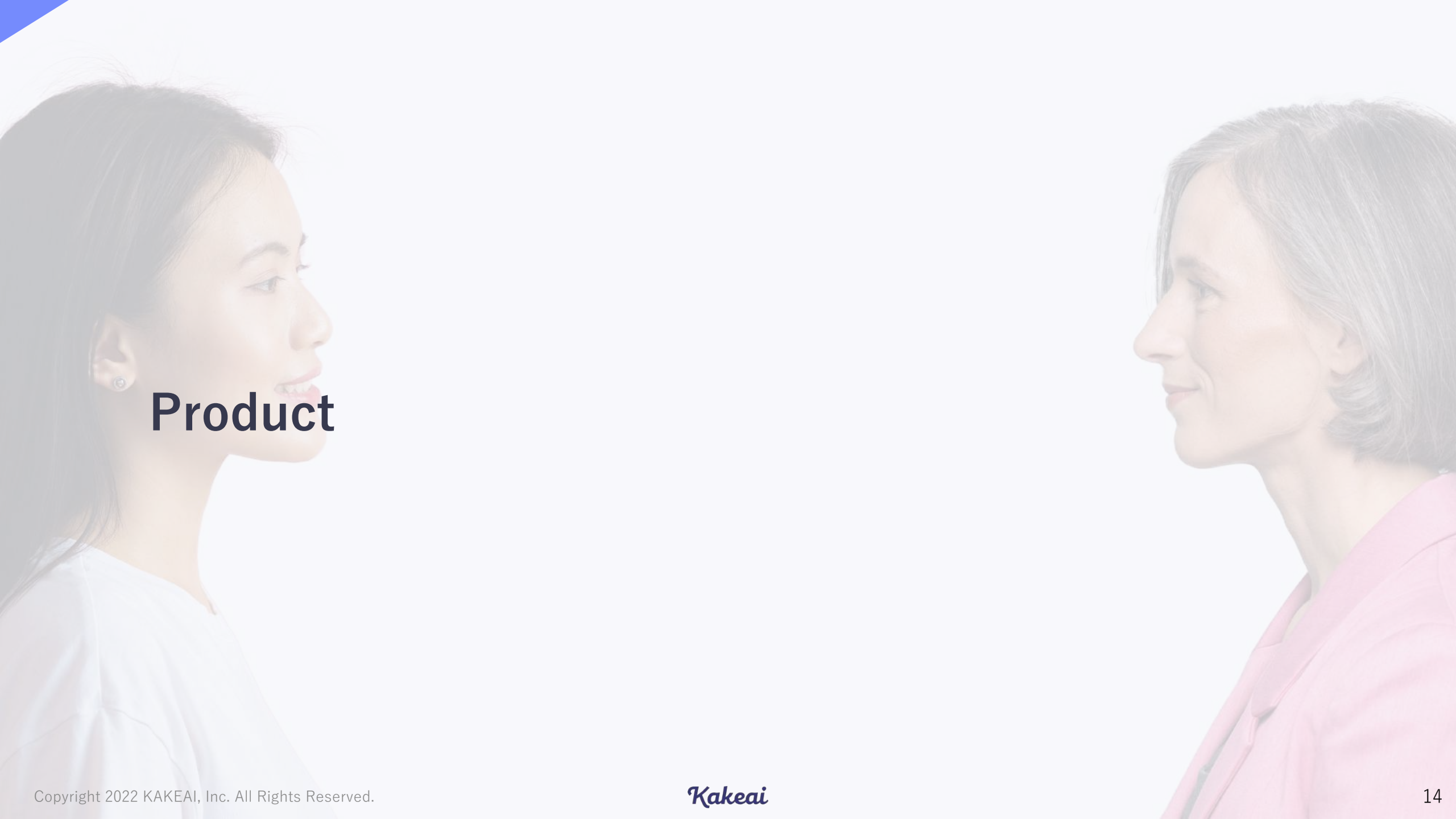
# 効果（定性 | 代表的な声）

「人事や、エグゼクティブ」としての利用について

- 現場の実態が掴める。

自分の想定との乖離を確認し、組織状態やマネジャー個々の課題について、自身の見立ての調整に活かしている。

したがって、当然、組織や個人に対する支援や関わり方がシャープになった。



# Product

# プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を  
十分に支える  
Basic機能

負担を減らし  
対話の質を高める

1on1

サーベイを  
1on1に接続する

Monthly  
hearing

マネジャーの持つ  
ナレッジを活かし合う

ナレッジ

より深い1on1を  
実現する  
Option機能

個人を適切に捉え  
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を  
サポートする

すり合わせ

# プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を  
十分に支える  
Basic機能

負担を減らし  
対話の質を高める

1on1

サーベイを  
1on1に接続する

Monthly  
hearing

マネジャーの持つ  
ナレッジを活かし合う

ナレッジ

より深い1on1を  
実現する  
Option機能

個人を適切に捉え  
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を  
サポートする

すり合わせ



# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

部下やメンティー

〈カレンダーをみて予定を入れる〉

- 依頼をする側は、OutlookやGoogleカレンダーと同期されたKAKEAI内の画面から、空いている時間をクリック。

The screenshot shows the Kakeai web interface. A calendar view for January 2022 is displayed, with a modal window titled "1on1の日程" (1on1 Schedule) open. The modal shows the date "2022/01/21" and the time "13:30 ~ 14:00". There are two radio button options: "繰り返さない" (Do not repeat) which is selected, and "繰り返す" (Repeat). The "繰り返す" option is circled in green. Below the options are "キャンセル" (Cancel) and "OK" buttons. The background calendar shows various meetings and events, including "A社案件作戦会議" (A Company Case Strategy Meeting) and "A社様アポイント" (A Company Appointment).

# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

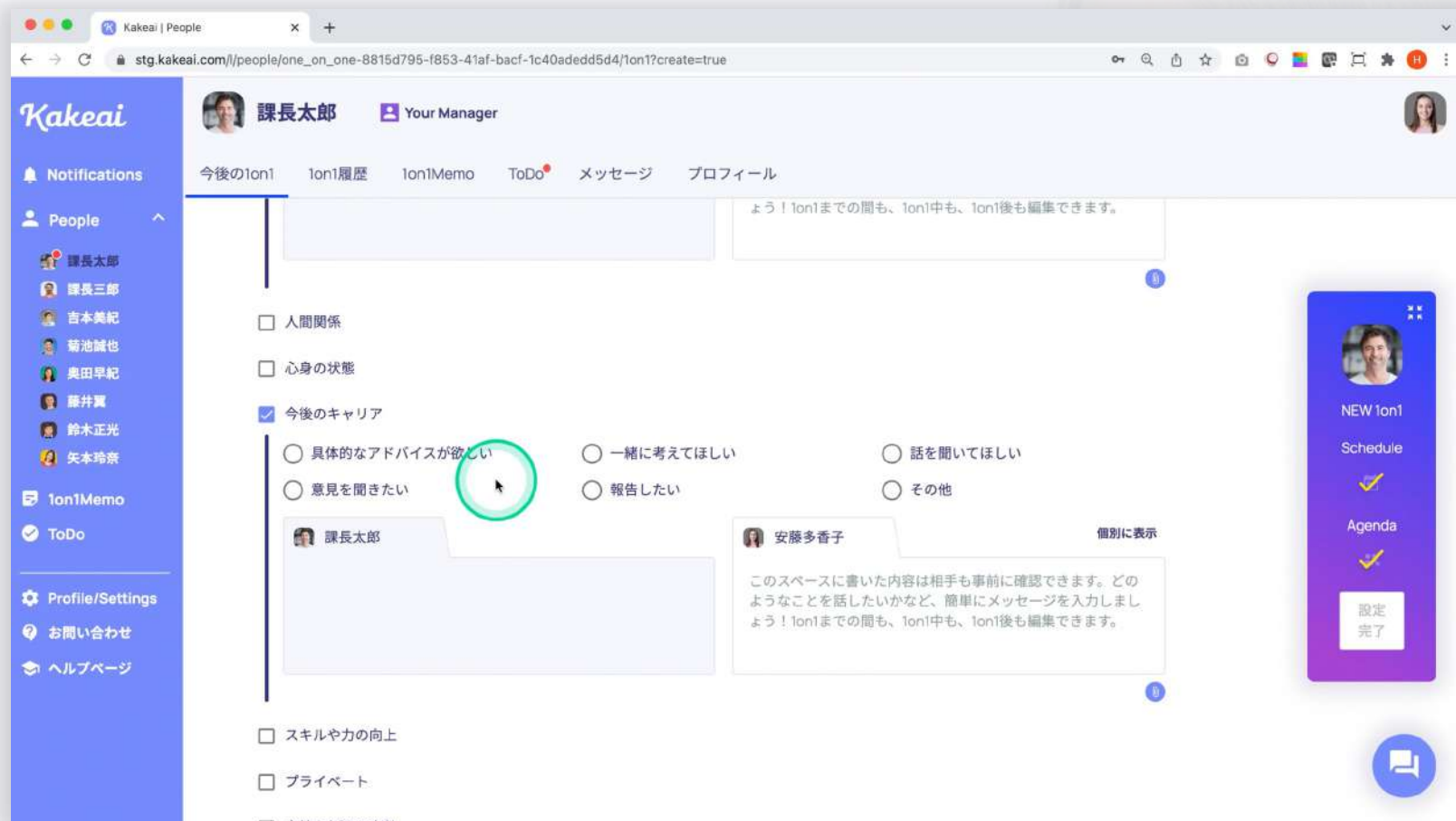
1on1の後

1ヶ月に1度

部下やメンティー

〈事前にトピックと求めている対応を選ぶだけ〉

- 依頼をする側は、ここで少し特徴的な事前準備をしてもらいます。自分が何を話したいのか（トピック）と、トピックごとに、相手にどんな対応をの求めているか？の2つの選択です。選ぶだけでOKです。
- 複数のトピックを選択できます。
- 企業単位で選択肢となるトピックのカスタマイズも可能です。
- とてもシンプルな仕組みですが、「相手にはっきり言えない要望を選ぶだけで伝えられる」「事前に少し考えることで、ミーティングの時間が生産的になる」「こんな話しをしていんだという安心感がある」このようなお声をいただきます。



# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとどうなのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

The screenshot shows the Kakeai 1on1 interface. The top navigation bar includes '今後の1on1', '1on1履歴', '1on1Memo', 'ToDo', 'メッセージ', and 'プロフィール'. The main content area is titled '安藤多香子' and 'Your Member'. It features a '心身の状態' (Mental/Physical State) section with a '今後のキャリア' (Future Career) section. The '今後のキャリア' section has radio buttons for '具体的なアドバイスが欲しい' (I want specific advice), '一緒に考えてほしい' (I want to think about it together), '話を聞いてほしい' (I want to be listened to), '意見を聞きたい' (I want to hear your opinion), '報告したい' (I want to report), and 'その他' (Other). A 'ヒント' (Hint) section provides guidance on how to approach the meeting. A '参考になりそうなTips' (Tips that may be helpful) section lists three tips with upvote counts. The bottom part of the screen shows a chat conversation between '安藤多香子' and '課長太郎' (Manager Taro). A sidebar on the left contains navigation options like 'Notifications', 'People', '1on1Memo', 'ToDo', 'for Manager', 'Data', 'Knowledge', 'Profile/Settings', 'お問い合わせ', and 'ヘルプページ'. A right sidebar shows the meeting details for '安藤多香子さんとの次回1on1' (Next 1on1 with Ms. Ando Takako) on 2022/01/21 (Fri) 13:30 - 14:00, with buttons for '対面で1on1開始' (Start 1on1 in person), 'Kakeaiのビデオ通話で1on1開始' (Start 1on1 with Kakeai video call), 'Meet', and 'その他のビデオ通話ツールで開始' (Start with other video call tools).

# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとでもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

1

もちろん、  
求められている対応がわかる。

The screenshot shows the Kakeai 1on1 interface. The top navigation bar includes '今後の1on1', '1on1履歴', '1on1Memo', 'ToDo', 'メッセージ', and 'プロフィール'. The main content area is titled '安藤多香子' (Abe Takako) and 'Your Member'. Under '今後の1on1', there are radio button options for '心身の状態', '今後のキャリア', '具体的なアドバイスが欲しい', '一緒に考えてほしい', '話を聞いてほしい', '意見を聞きたい', '報告したい', and 'その他'. The '話を聞いてほしい' option is selected and highlighted with a red box. Below this, there are hints and tips for the manager, such as '相手の状況をイメージしながら、勝手な解釈をしないように気をつけよう' and '「その年次なら・・・」「普通は・・・」といった発言をしないように注意しよう'. On the right side, there is a sidebar with a profile picture and the text '安藤多香子さんとの次回1on1 2022/01/21 (Fri) 13:30 - 14:00'. Below this, there are buttons for '対面で1on1開始', 'Kakeaiのビデオ通話で1on1開始', 'Meet', and 'その他のビデオ通話ツールで開始'. A red line points from the '話を聞いてほしい' option to the '対面で1on1開始' button.

# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとどうなのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

2 自分自身が得意なテーマか、苦手なテーマかがわかる！

The screenshot shows the Kakeai 1on1 interface. The main content area displays a survey titled "今後のキャリア" (Future Career) with options like "具体的なアドバイスが欲しい" (I want specific advice), "一緒に考えてほしい" (I want to think about it together), "話を聞いてほしい" (I want to be listened to), "意見を聞きたい" (I want to hear opinions), "報告したい" (I want to report), and "その他" (Other). Below the survey, there are three tips for managers/mentors, with the second tip "「その年次なら・・・」「普通は・・・」といった発言をしないように注意した" (Pay attention not to make statements like "in that year..."/"normally...") circled in green. A red arrow points from the text "自分自身が得意なテーマか、苦手なテーマかがわかる！" to the survey options. On the right, a sidebar shows the next 1on1 session details for Anko Takahashi on 2022/01/21 (Fri) 13:30-14:00, with buttons for "対面で1on1開始" (Start 1on1 in person), "Kakeaiのビデオ通話で1on1開始" (Start 1on1 with Kakeai video call), "Meet", and "その他のビデオ通話ツールで開始" (Start with other video call tools).

# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとでもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

**3** 他の会社も含めた、社会のマネジャーのTipsが Recommendされる!

Kakeai | People

stg.kakeai.com/people/one\_on\_one-b0e8c7f4-81a1-4a9c-b232-4f6c925432ab/1on1?ooo=10406

Kakeai

安藤多香子 Your Member

今後の1on1 1on1履歴 1on1Memo ToDo メッセージ プロフィール

心身の状態

今後のキャリア

具体的なアドバイスが欲しい  一緒に考えてほしい  話を聞いてほしい

意見を聞きたい  報告したい  その他

ヒント (相手には表示されていません。マネジャーにだけ表示されます)

このテーマは課長太郎さんにとって得意なもの? 苦手なもの?

👉 「苦手」かもしれないトピック\*対応です。相手が求めている対応をしっかり意識してみましょう👉

参考になりそうなTips (世界のマネジャーやメンターから課長太郎さんへ!)

- 👉 相手の状況をイメージしながら、勝手な解釈をしないように気を付けた 👍 135
- 👉 「その年次なら・・・」「普通は・・・」といった発言をしないように注意した 👍 208
- 👉 できていることは、できていると。背中を押してあげるように意識した 👍 202
- 👉 本人が気付いていなかった強みを明確にしてあげた 👍 0

安藤多香子

自分のためにもプロジェクトをしっかり活かしていきたいと思っていて、ひとまず少し話を聞いてください!

課長太郎

前回のメモを引用 個別に表示

このスペースに書いた内容は相手も事前に確認できます。どのようなことを話したいかなど、簡単にメッセージを入力しましょう! 1on1までの間も、1on1中も、1on1後も編集できます。

✎ 修正したことを相手にお知らせ

対面で1on1開始

Kakeaiのビデオ通話で1on1開始

Meet

その他のビデオ通話ツールで開始

# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

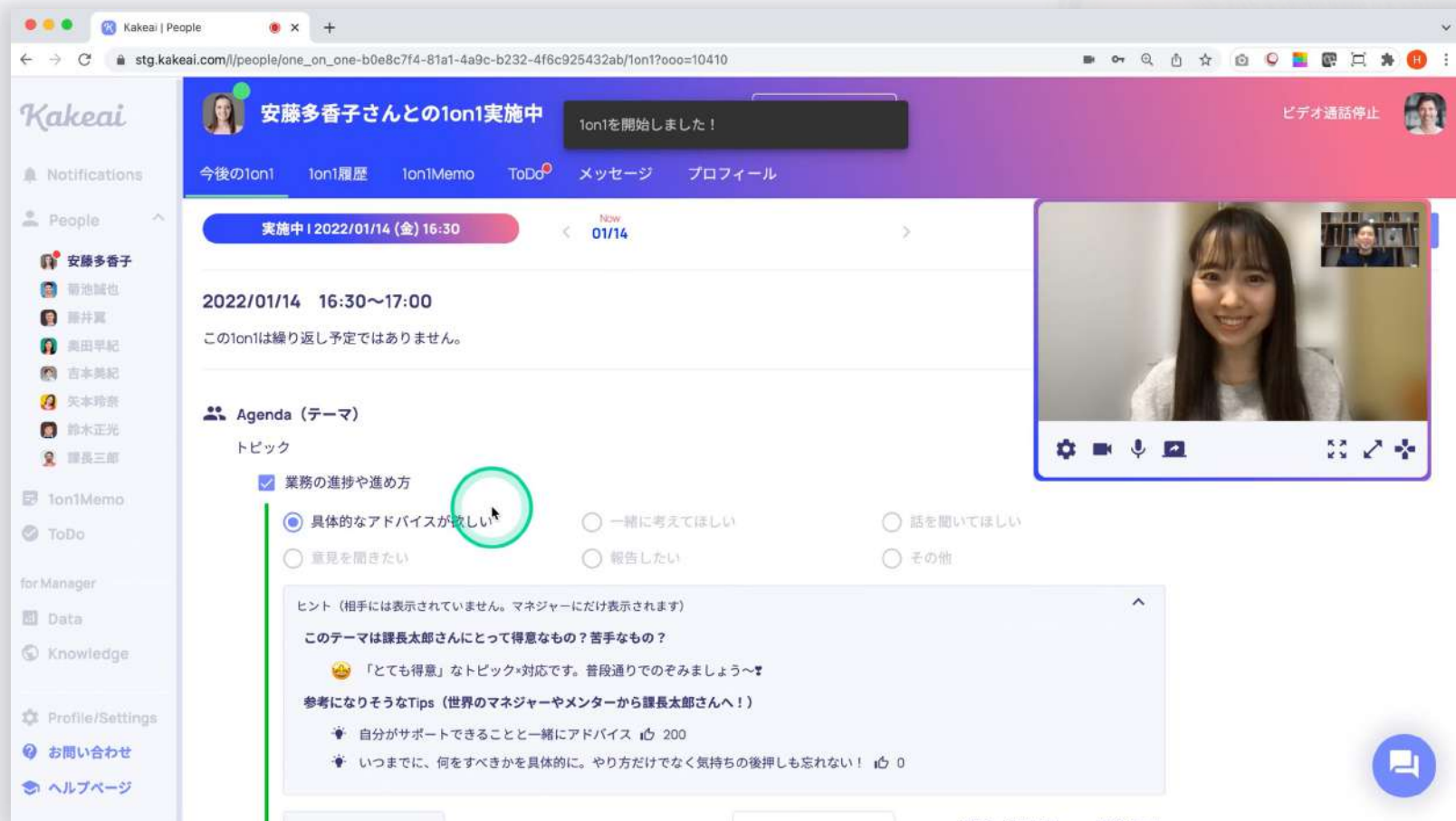
1ヶ月に1度

上司やメンター

部下やメンティー

〈効果的・効率的な1on1、積み上がる1on1〉

- 依頼ミーティングの時間が近づけば、TeamsやSlackやメールでお知らせ。  
リンクをクリックすると、ミーティングが始まります。
- ビデオ通話機能も内蔵、設定されているトピック×対応に沿ってストレスフリーでスムーズな対話をしつつ、完全に同期されたメモスペースで必要なことを共同編集して次の1on1へ活かしたり、必要に応じて二人の間での宿題を設定したり、自分にしか見えないメモのスペースに備忘を残したり。  
1on1が積み上がります。



# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

部下やメンティー

〈付度せず感じたままをクリック〉

- ミーティングを終了するボタンで終了。  
ミーティングを申し込んだ相手には、終了後に「すっきりしたか？」をライトに聞きます。
- 誰がどう答えたかは、もちろんミーティングした相手にも、システムの管理者にも一切みえない仕組みです。  
※ミーティングの事前のヒントとして、顔のマーク（得意や苦手を表す）をご紹介しました。このボタンの押された度合いが材料のひとつになっています。

**5段階ですっきりした度合いを選択。  
誰がどう答えたかは、誰にも一切非公開！**

The screenshot displays the Kakeai One-on-One Meeting interface. A large circular overlay shows a feedback survey with five levels of smiley faces. The survey questions are:

- 業務の進捗や進め方 × 話をきいてほしい
- 心身の状態 × 報告したい
- スキルや力の向上 × 参考になりそうなTips (世界のマネ意見を聞きたい)

The survey options are:

- すっきり度をクリック (5 levels of smiley faces)
- 特にすっきりしなかった (neutral smiley face)
- この話をしなかった (checkbox)

The interface also shows a sidebar with notifications, people, and agenda items. A video call window is visible on the right side.



# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

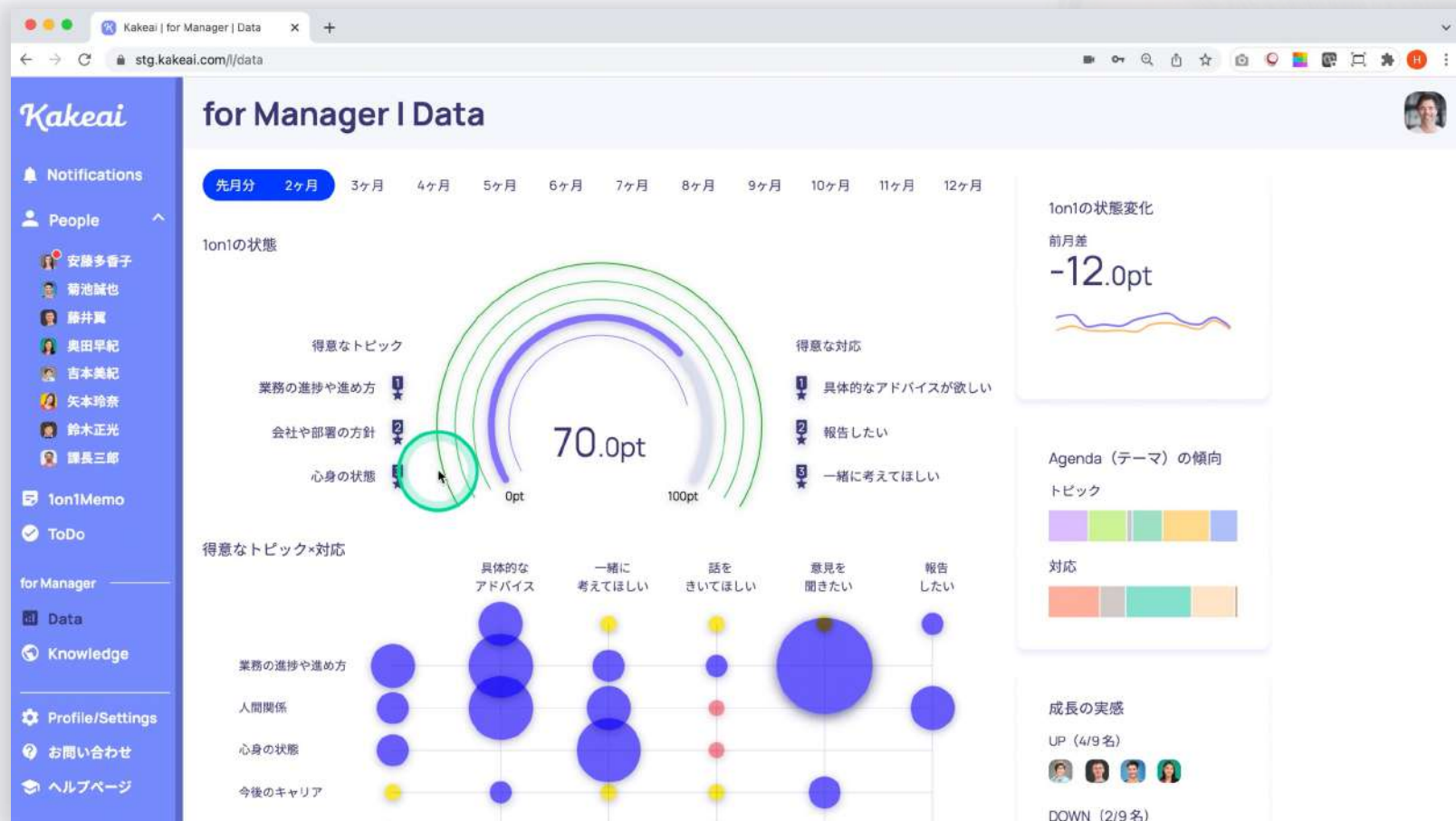
1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈上司自身が行動改善の材料を得る〉

- きちんと対話は相手に届いているのか？なんだか自分と会話してもいまいちだと思われているのではないかとどこをどう変えたらいいか？  
こんな心配をされる方もいらっしゃるでしょう。
- KAKEAIからは、月に1度TeamsやSlackやメールへお知らせが届きます。  
クリックすると、こんな画面が開きます。
- 部下全体の1on1の傾向や、得意や苦手を表しているグラフです。
- リモートワークでは、関わり方のズレに気づきにくく、関係の修復も難しいものです。  
早め早めの関わり方の調整に活かせます。



# 1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

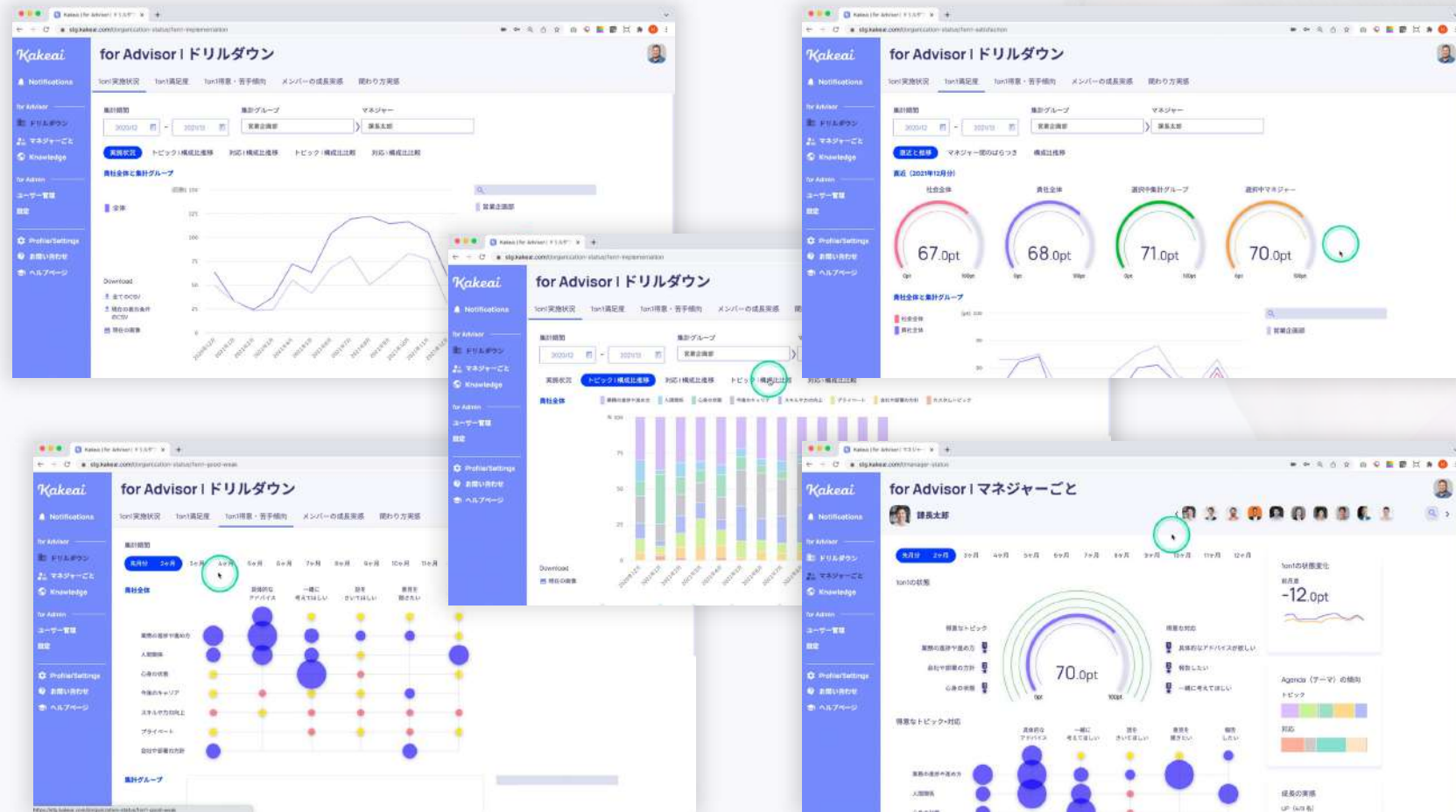
1on1の後

1ヶ月に1度

経営・人事・現場管理職の上司

〈現場管理職への具体的な支援や指導に活かす〉

- 例えば、経営や人事、また部長や事業部長の皆様、人にも、月に1度TeamsやSlackやOutlookでお知らせが届きます。
- 前月や過去の1on1実施の状況や、トピックや、求める対応の傾向を俯瞰的に確認することができます。
- 現場の実態を掴み、具体的で的確な現場管理職支援や、組織ごとの特徴を踏まえた施策検討へつなげられます。



# プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を  
十分に支える  
Basic機能

負担を減らし  
対話の質を高める

1on1

サーベイを  
1on1に接続する

Monthly  
hearing

マネジャーの持つ  
ナレッジを活かし合う

ナレッジ

より深い1on1を  
実現する  
Option機能

個人を適切に捉え  
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を  
サポートする

すり合わせ

# Monthly hearing | サーベイを1on1に接続する

上司やメンター

部下やメンティー

- 月に1度のサーベイ機能があります。
- デフォルトでは、成長の実感を確認する1問が用意されています。  
(先月を振り返って、どの程度成長を実感しますか? とても実感する～全く実感しない 8段階)
- 設問を追加することも可能です。
- 追加した設問は、マネージャーへ公開する／公開しないを設定できます。
- 別のツールで実施しているパルスサーベイ等を廃止し、従業員の負担やコストを下げつつ、サーベイを1on1やメンバーへの日常的な関わり方にしっかり接続することも可能です。

Kakeai for Manager - Data

1on1・成長実感 カスタマイズ設問

仕事をしていて成長を感じるのはどの...  
● 一つの仕事をやり遂... +5 +23%  
● 目標を達成したとき -3 -18%  
● 責任ある仕事を任せれ... +2 +12%

昨日よりできることが増えるのを...  
前月差 +23.3pt

一年後どのような状態になっていた...  
● プロジェクトを自分の力でリードで来ている状態になっていた。今はまだブ...  
● 担当顧客数20社。  
● 今のプロジェクトが丁度終わるタイミングなので、次のプロジェクトではリー...  
● チーム目標の30%を自分が達成している

昨日よりできることが増えるのを楽しみ、日々成長することを大切にできていますか?  
メンバーごと  
スコア平均

2020/01 - 2021/10 輸出ワード リスト

リーダー  
達成 マネジメント  
目標  
プロジェクト  
チーム メンバー  
仕事 顧客

# プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を  
十分に支える  
Basic機能

負担を減らし  
対話の質を高める

1on1

サーベイを  
1on1に接続する

Monthly  
hearing

マネジャーの持つ  
ナレッジを活かす

ナレッジ

より深い1on1を  
実現する  
Option機能

個人を適切に捉え  
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を  
サポートする

すり合わせ

# ナレッジ | マネジャーの持つナレッジを活かし合う

## 上司やメンター

マネジャー個人が持つ具体的な工夫を蓄積し、展開。

社内だけではなく、社外のマネジャーのナレッジも表示。

投稿は、社外まで公開／社内まで／社内の特定のグループ等の選択可能。

自社独自のタグ設定も可能。

The screenshot shows the Kakeai 'for Manager | Knowledge' interface. The left sidebar contains navigation options: Notifications, People (listing users like 安藤多香子, 菊池誠也, etc.), 1on1Memo, ToDo, for Manager, Data, Knowledge, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main content area has filters for '全てのナレッジ' (selected), '社内のナレッジのみ', and '自分が書いたナレッジのみ'. A search bar is highlighted with a green circle. Below the search bar, there are sections for '社会全体の注目タグ' (Social-wide注目タグ) and '関係性構築' (Relationship Building) with various tags and counts. The main list of knowledge items includes:

- 社外のマネジャーやメンターさん (2022/01/04): サーベイ結果でいつも怖い顔をしていて話しぶらいと書かれていた。オンラインでの1on1面談時には「絶対に怒らない」というTシャツを来て参加することで、自分への戒めとなり、かつ部下から笑みがこぼれたり良い雰囲気面で話ができるようになった。 (Tags: 1on1のコツ, 怖い顔しない, ユーモア精神) (Engagement: 38)
- 社外のマネジャーやメンターさん (2022/01/03): 一歩踏み出せない部下にはイチローの名言の話をしている。「バッターボックスに入る際は打率は気にしちゃいけない、安打数を目指す」つまり、人生は加点方式。失敗なんか気にしないでとにかくチャレンジする事が大事。 (Tags: 有名な話, 心を動かす) (Engagement: 68)
- 社外のマネジャーやメンターさん (2022/01/03): 失敗が続いたときに上司に言われた言葉「部下の仕事は上司に迷惑をかけること。手がかかる部下ほど可愛い。挑戦している証拠だ」この上司のためにもっと成長しようと心から思った (Tags: 上司の言葉, 心を動かす) (Engagement: 33)

# プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を  
十分に支える  
Basic機能

負担を減らし  
対話の質を高める

1on1

サーベイを  
1on1に接続する

Monthly  
hearing

マネジャーの持つ  
ナレッジを活かす

ナレッジ

より深い1on1を  
実現する  
Option機能

個人を適切に捉え  
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を  
サポートする

すり合わせ

# アセスメント | 個人を適切に捉え、関わり方を変える

上司やメンター

部下やメンティー

脳科学に基づくセルフアセスメントで、それぞれのメンバーの特性と関わり方のポイントを掴む。相互理解を早める。

約10分で完了するセルフアセスメントにマネジャーとメンバー双方が回答することで、仕事における「欲求」「力を発揮しやすい状態」「重視すること」「ストレスの感じ方」の、お互いの違いを可視化。

マネジャーには各メンバーへの関わり方のポイントをサジェスト。

The screenshot displays the Kakeai assessment interface. It includes a questionnaire with 32 questions, a radar chart comparing 'You' and 'Your Manager' across various dimensions, and a results summary page. The questionnaire asks about work preferences and support needs. The radar chart shows differences in preferences like 'I want to be challenged' and 'I want to be supported'. The results page highlights key points for attention, such as 'Personnel settings that feel challenging' and 'Reasons for resignation'.



# プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を  
十分に支える  
Basic機能

負担を減らし  
対話の質を高める

1on1

サーベイを  
1on1に接続する

Monthly  
hearing

マネジャーの持つ  
ナレッジを活かす

ナレッジ

より深い1on1を  
実現する  
Option機能

個人を適切に捉え  
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を  
サポートする

すり合わせ

# すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

上司やメンター

〈考えて欲しい将来のターゲット時期を入力〉

- 部下自身に考えて欲しいターゲット時期を入力します（例えば、3年後や10年後。例えば、次の等級に上がって欲しいタイミング等）
- 部下にそのターゲット時期における「自分自身のありたい姿」を入力してもらうために、KAKEAIからメール等で部下ご本人へ自動的に依頼します。

**Kakeai**

安藤幸子 Your Staff

今後の1on1 1on1履歴 ToDo メッセージ Memo 特性 **すり合わせ** 気づき

未完成のすり合わせ

Step1です。まずマネジャーの本田英貴さんが、安藤幸子さんにイメージして欲しい時期「〇年〇ヶ月後」を入力してください。「入力を完了ボタン」を押すと、Kakeaiから安藤幸子さんへお知らせのメール等を送り、「〇年〇ヶ月後のありたい姿」の入力を促します。

Step1 安藤幸子さんの  年  ヶ月後へ向けて（マネジャーが〇年〇ヶ月を入力）

Step2 〇年〇ヶ月後のありたい姿

Step3 「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」

グレード2

意思形成する力 巻き込む力 寄り添く姿勢 計画を修正する力 当事者意識 顧客視点

安藤幸子

安藤幸子さんが、自分自身の〇年〇ヶ月後のありたい姿を、自由に記入するスペースです。現時点での個人的な将来のイメージで大丈夫です。気楽に自由に記入しましょう。できる限り具体的に記入することで、マネジャーである本田英貴さんも安藤幸子さんへの支援方法をイメージしやすくなります！

# すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

〈考えて欲しい将来のターゲット時期を入力〉

- ○年○ヶ月後のありたい姿を記入してもらいます。

The screenshot displays the Kakeai interface for a manager named 本田英貴 (Your Manager). The left sidebar lists navigation options: People, ToDo, Memo, Data, and Knowledge. The main content area shows a 'すり合わせ' (Alignment) page for 安藤幸子 (Anadou Yukiko). It includes a notification about inputting a target period, a progress bar with three steps, and a detailed text input for the target period (3 years, 0 months by November 2024). A red arrow points from the text '記入してもらいます' to the 'Step 2' input field. To the right, a 'Grade 2' (グレード2) radar chart is visible, with various skill categories like '仮設構力' (Temporary Structure Power) and '巻き込む力' (Power to Engage) labeled around the perimeter.

# すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック〉

- あらかじめ部下個人単位で設定されている、それぞれの力やスキルの項目をクリック。

The screenshot displays the Kakeai interface for a manager named 本田英貴 (Honda Eiki). The interface includes a sidebar with navigation options: People, ToDo, Memo, Data, and Knowledge. The main content area shows the manager's profile and a list of tabs: 今後の1on1, 1on1履歴, ToDo, メッセージ, Memo, 特性, すり合わせ (selected), and 気づき. A notification indicates that Step 3 has been reached, prompting the user to click on skill items and answer required questions. The interface shows a progress bar for Step 1 (安藤幸子さんの 3 年 0 <2024年11月> へ向けて) and Step 2 (3年0ヶ月後 (2024年11月) の ありたい姿). Step 3 is currently active, showing a radar chart for skill assessment. The chart has eight axes, each with a label and a status indicator (未 or 済): 合意形成する力 (未), 巻き込む力 (未), やり抜く姿勢 (未), 計画を修正する力 (未), 当事者意識 (未), 顧客視点 (未), 反説構築力 (未), and 説明構築力 (未). A red line points from the text in the left sidebar to the '反説構築力' label on the chart.

# すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック〉

- 双方が個人ワークをします。
- 現在の力と、将来必要であると思う状態をチェックします。
- 部下は自己認識を選択。  
上司は部下について選択します。

※数値は10段階までで企業ごとに設定可能。数値に対する定義があれば、それを表示（マウスをあてると表示される）することも可能です。

**Kakeai**

People

- 山本かおり
- 本田英貴
- 齊藤純子
- 柳田剛
- 近藤大介
- 川上庵
- 橋山淳子
- 長瀬友美

To Do

Memo

Data

Knowledge

仮説構築力についての「認識合わせ」と「支援プラン」

必須項目に回答してください 保存

仮説構築力 (グレード2)

課題の解決や短時間の実現に向けて、適切な材料・経験・目の前の状況等を踏まえ仮説を立てる力。

認識合わせ | 現在の力や将来必要であると思う力をお互いが入力します。「認識合わせ結果」は1on1実施時に入力できます。

安藤幸子さんの現在の力は? (必須)

自己認識	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
マネジャー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
認識合わせ結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

安藤幸子さんの意思を踏まえて、3年0ヶ月後(2024年11月)に必要なと思う状態は? (必須)

自己認識	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
マネジャー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
認識合わせ結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

仮説構築力についてのメモ (任意)

本田英貴 相手がメモを記入できるスペースです。

安藤幸子 自分がメモを記入できるスペースです。

+ レッツプロジェクト\_議事録.xls

支援プラン (マネジャーが入力) | 現在と将来の差や、強みや課題を踏まえ支援プランを設定しましょう (任意)

本田英貴さんはどう関わりますか?

してみせる  教える  考え抜くことを支援する  責任を持って思い切り任せる  その他

本田英貴さんは具体的にどのように関わりますか?

本田英貴 例えば、どのようなシーンで、どのように関わる?

# すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック〉

- それぞれが入力を終えたタイミングでメール等でお知らせします。また、1on1のトピックとして「認識合わせをする」を選択できるようになります。

**Kakeai**

本田英貴 Your Manager

今後の1on1 1on1履歴 ToDo メッセージ Memo 特性 すり合わせ 気づき

未完成のすり合わせ

おつかれさまでした。  
本田英貴さんが入力を完了すると、1on1で認識合わせができます。  
本田英貴さんが入力を完了したらメール等でお知らせします。しばらくお待ちください！

Step1 安藤幸子さんの 3 年 0 〈2024年11月〉へ向けて

Step2 3年0ヶ月後（2024年11月）の  
ありたい姿

Step3 「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」

グレード2

仮説構築力

巻き込む力

やり抜く姿勢

計画を修正する力

柔軟性

耳を傾ける姿勢

当事者意識

顧客視点

合意形成する力

安藤幸子

以前に比べ、担当している仕事を着実に進めることや、より効率を高めるためのアイデアを出すことができるようになってきたように感じている。  
将来についてはしっかりとイメージできていない部分があるものの、アイデアを出すだけでなく主体的に実行をリードし、組織としてより大きな仕事にチャレンジできるようになりたい。  
また、自分自身を見つめる意味でも社外のネットワークは大切だと感じており、業務をきちんと行いながら、これまで通り継続的に外と接点を持っていきたいと思っている。

書き方の例

# すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

部下やメンティー

上司やメンター

〈力やスキルの自己認識チェック／上司も部下についてチェック → 1on1で認識を合わせる〉

- 1on1ミーティングで対話により認識を合わせます。
- 必要に応じて、それぞれについてメモを残したり、ファイルを添付することもできます。

**Kakeai**

People

- 山本かおり
- 本田英貴
- 齊藤純子
- 柳田剛
- 近藤大介
- 川上庵
- 桃山凜子
- 長嶺友美

ToDo

Memo

Data

Knowledge

本田英貴 Your Manager

今後の1on1 1on1履歴 ToDo メッセージ Memo 特性 すり合わせ 気づき

最新のすり合わせ 履歴 < 2021/04/21 2020/10/31 2020/04/13 2019/10/15 > 新しいすり合わせを実施

カやスキルの認識を合わせが完了しました！  
本田英貴さんは、ANDOH DOHAN HONDAさんの現在と将来のカやスキルの差や、強みや課題を踏まえ、必要に応じて支援プランを設定しました。支援プランが入力されている項目は1on1のトピックとしていつでも選択できる状態になり、継続的な成長支援に繋がります。

安藤幸子さんの 3 年 0 (2024年11月) へ向けて

3年0ヶ月後(2024年11月)のありたい姿 「現在の力・将来必要であると思う状態」と「支援プラン」

グレード2

仮説構築力

巻き込む力

やり抜く姿勢

計画を修正する力

柔軟性

耳を傾ける姿勢

顧客視点

当事者意識

合意形成する力

安藤幸子

以前に比べ、担当している仕事を着実に進めることや、より効率を高めるためのアイデアを出すことができるようになってきたように感じている。  
将来についてはしっかりとイメージできていない部分があるものの、アイデアを出すだけでなく主体的に実行をリードし、組織としてより大きな仕事にチャレンジできるようになっていた。  
また、自分自身を見つめる意味でも社外のネットワークは大切だと感じており、業務をきちんと行いながら、これまで通り継続的に外と接点を持っていきたいと思っている。

書き方の例

皆が目標に向かって、お互いを理解しながら協力し合っているような組織にいたい。  
部署でいえば、今と同じ企画系の部署。

# すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

プラン設定

上司やメンター

〈プランを設定し、1on1につなげる〉

- 認識合わせの途中や完了後に、支援プランを作成できます。
- 支援プランを設定した「力やスキル」の項目は、1on1のトピックとして、いつでも選択できる状態になります。会話しっぱなしにせず、しっかりと日常的な支援につながります。

仮説構築力についての「認識合わせ」と「支援プラン」

仮説構築力 (グレード2)  
課題の解決や狙いの実現へ向けて、適切な材料・経験・目的の状況等を踏まえ仮説を立てる力。

認識合わせ | 現在の力や将来必要であると思う力をお互いが入力します。「認識合わせ結果」は1on1実施時に入力できます。

安藤幸子さんの現在の力は? (必須)

自己認識	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
マネジャー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
認識合わせ結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

安藤幸子さんの意思を踏まえて、3年0ヶ月後 (2024年11月) に必要であると思う状態は? (必須)

自己認識	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
マネジャー	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
認識合わせ結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

仮説構築力についてのメモ

ANDOH DOHAN HO. | 相手がメモを記入できるスペースです。

本田英貴 | 自分がメモを記入できるスペースです。

ナレッジプロジェクト\_新事業xls

支援プラン (マネジャーが入力) | 現在と将来の差や、強みや課題を踏まえ支援プランを設定しましょう (任意)

本田英貴さんはどう関わりますか?

してみせる  教える  考え抜くことを支援する  責任を持って思い切り任せる  その他

本田英貴さんは具体的にどのように関わりますか?

本田英貴

ナレッジプロジェクトは成長支援の非常によいテーマであるため、関係者 (特に営業2部の山田課長や3部の高下部長) へきちんと説明しておきつつ責任を持ってプロジェクトリーダーを思い切りまかせます。失敗もあるかもしれないが、1on1の中で常に振り返りながら進めていきたい。  
ストレッチした業務であることはよく理解しているため、安藤さんも心配せずに思い切り望んで欲しい。  
任せるといっても、私が何もしないというわけではないので、聖打ちや考えの整理や思考を深めるために私をどんどん使って欲しい。



# すり合わせ | 成長支援の対話をサポートする

ターゲット時期の入力

本人の意思の入力

力やスキルの認識合わせ

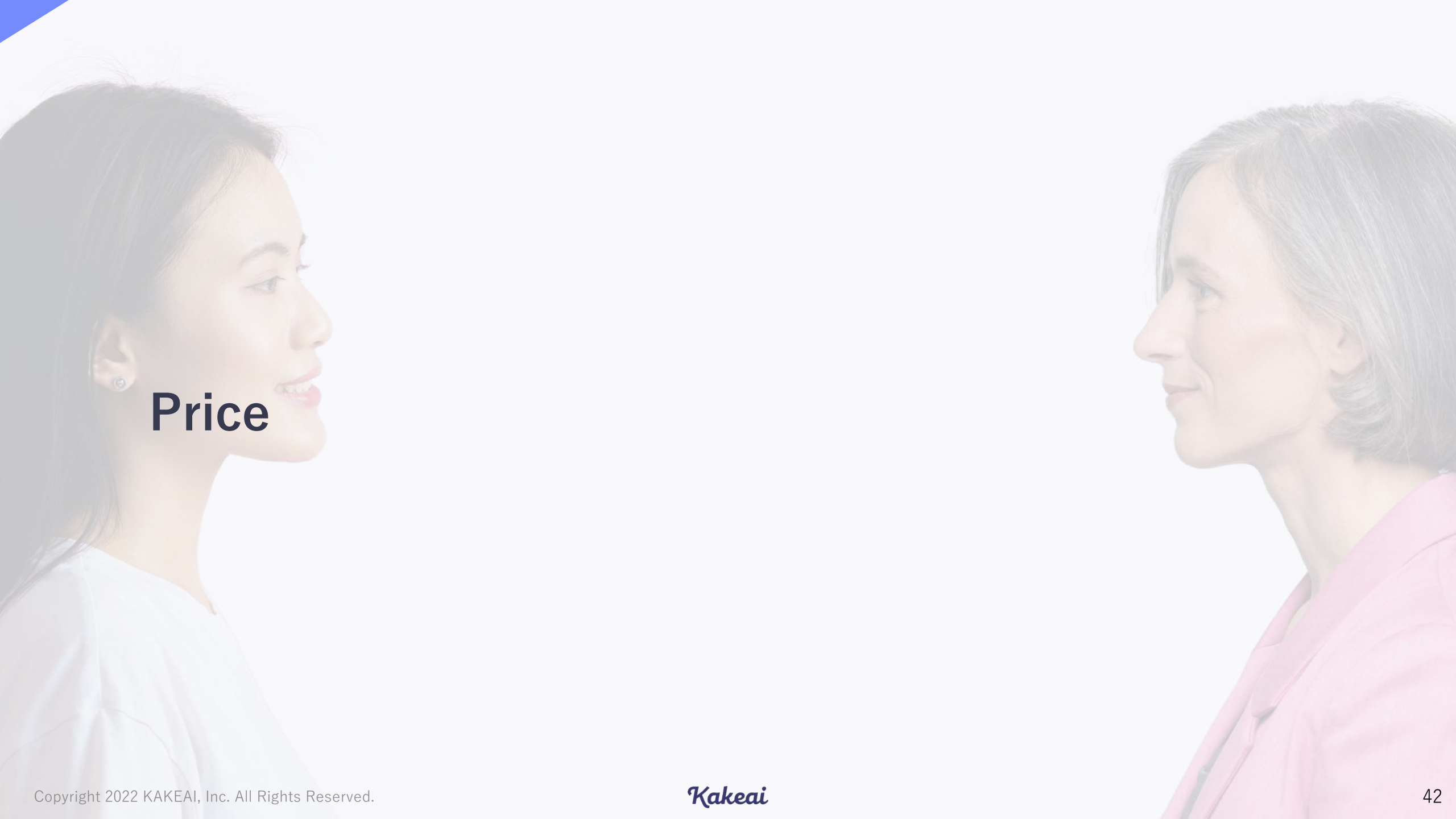
プラン設定

上司やメンター

〈プランを設定し、1on1につなげる〉

- 認識合わせの途中や完了後に、支援プランを作成できます。
  - 支援プランを設定した「力やスキル」の項目は、1on1のトピックとして、いつでも選択できる状態になります。
- 会話しっぱなしにせず、しっかりと日常的な支援につなげます。

The screenshot displays the Kakeai 1on1 interface. On the left is a sidebar with navigation options: People, ToDo, Memo, Data, and Knowledge. The main content area shows a profile for '本田英貴 (Your Manager)'. Below the profile, there are tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', 'ToDo', 'メッセージ', 'Memo', '特性', 'すり合わせ', and '気づき'. The 'すり合わせ' tab is active, showing a '最新のすり合わせ' section with a history of dates from 2019 to 2021. Below this, there are three skill categories: '仮説構築力' (Hypothesis Building Ability), '計画を修正する力' (Ability to Revise Plans), and '信頼関係構築' (Trust Building). A section for '安藤幸子さんの 3年0ヶ月 (2024年11月) へ向けて' (Towards Ms. Ando's 3 years 0 months (November 2024)) is visible, including a '3年0ヶ月後 (2024年11月) のありたい姿' (Desired state in 3 years 0 months (November 2024)) and a 'グレード2' (Grade 2) radar chart. The radar chart has six axes: '仮説構築力', '巻き込む力' (Engaging Ability), 'やり抜く姿勢' (Resilience), '計画を修正する力', '顧客視点' (Customer Perspective), and '当事者意識' (Ownership). A text box contains a message from '安藤幸子' (Ms. Ando) expressing her desire to take on more challenges and improve her skills.



# Price

# 価格 | スタンダードプラン

※状況や狙いに合わせてより便利に使えるミディアムプランや、エンタープライズプランもございます。

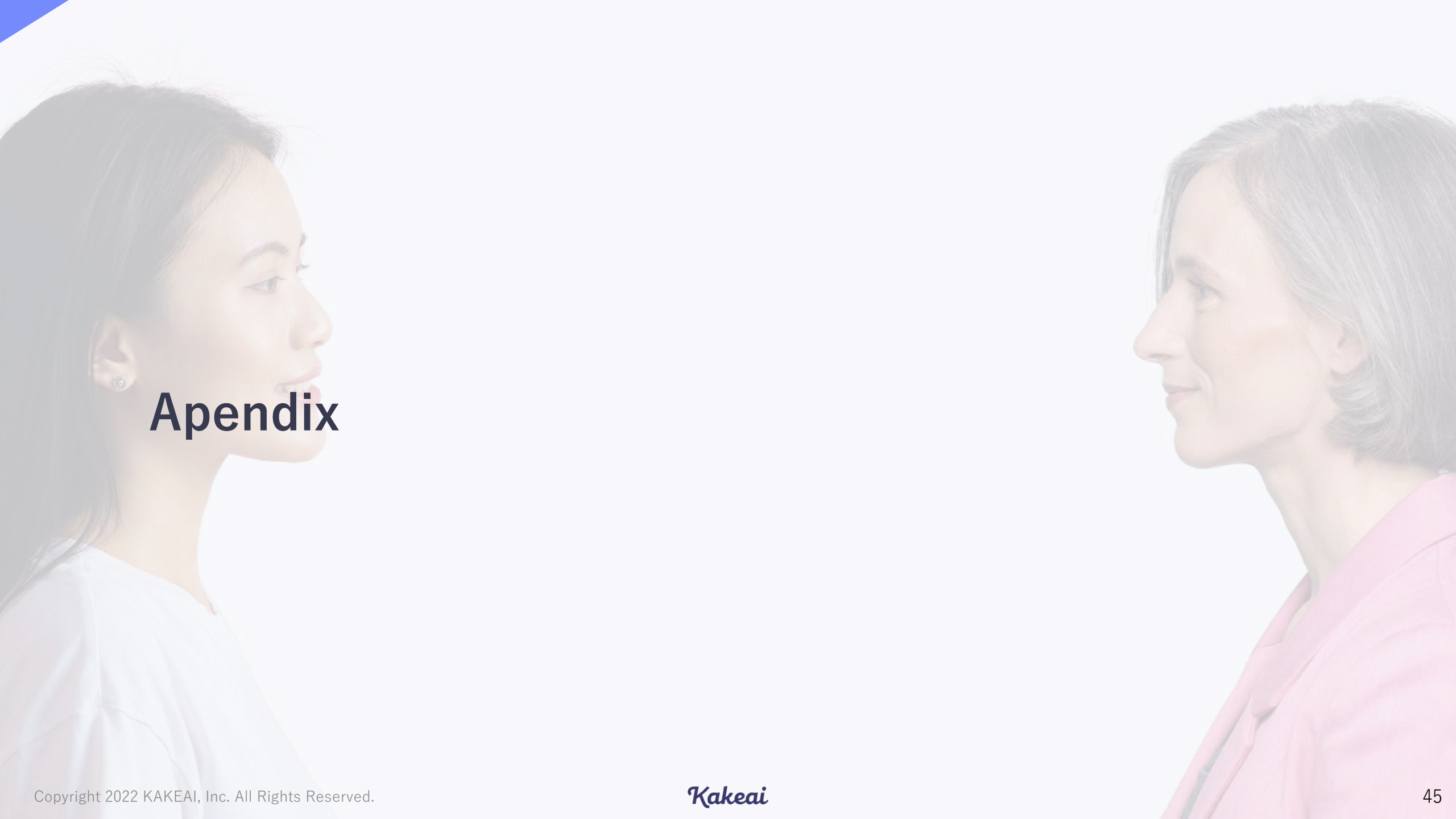
8月末までの利用開始キャンペーン中です。「初期費用は無料」さらに、長期契約ではなく「毎月の更新」でスタートいただけます。

マネジャー権限 ユーザー数		5名まで	6-10名まで	11-30名まで	31-100名まで	101名以上
メンバーやシステム管理者など、マネジャーやメンターの立場で利用するユーザー以外は、人数無制限・無料です。						
初期費用		<del>10万円</del>	<del>20万円</del>	<del>30万円</del>	<del>40万円</del>	<del>100万円</del>
月額費用	固定	5万円	10万円	10万円	10万円	個別お見積り
	従量	なし	なし	マネジャーユーザー数11名以上は、1マネジャーあたり8,000円	マネジャーユーザー数11名以上は、1マネジャーあたり7,000円	個別お見積り
契約期間		月毎の更新	月毎の更新	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月

# 価格 | ミディアムプラン

8月末までの利用開始キャンペーン中です。「初期費用は無料」さらに、長期契約ではなく「毎月の更新」でスタートいただけます。

マネジャー権限 ユーザー数		5名まで	6-10名まで	11-30名まで	31-100名まで	101名以上
メンバーやシステム管理者など、マネジャーやメンターの立場で利用するユーザー以外は、人数無制限・無料です。						
初期費用		<del>20万円</del>	<del>30万円</del>	<del>40万円</del>	<del>50万円</del>	<del>150万円</del>
月額費用	固定	7万円	14万円	14万円	14万円	個別お見積り
	従量	なし	なし	マネジャーユーザー数11名以上は、1マネジャーあたり11,200円	マネジャーユーザー数11名以上は、1マネジャーあたり9,800円	個別お見積り
契約期間		月毎の更新	月毎の更新	12ヶ月	12ヶ月	12ヶ月

A photograph of two women in profile, facing each other. The woman on the left is younger with dark hair, wearing a white top. The woman on the right is older with grey hair, wearing a pink top. The background is a soft, light blue gradient.

# Apendix

# 1on1が重視される背景

雇用を取り巻く環境の変化

事業環境の変化

労働力人口減少

多様化

雇用の流動化

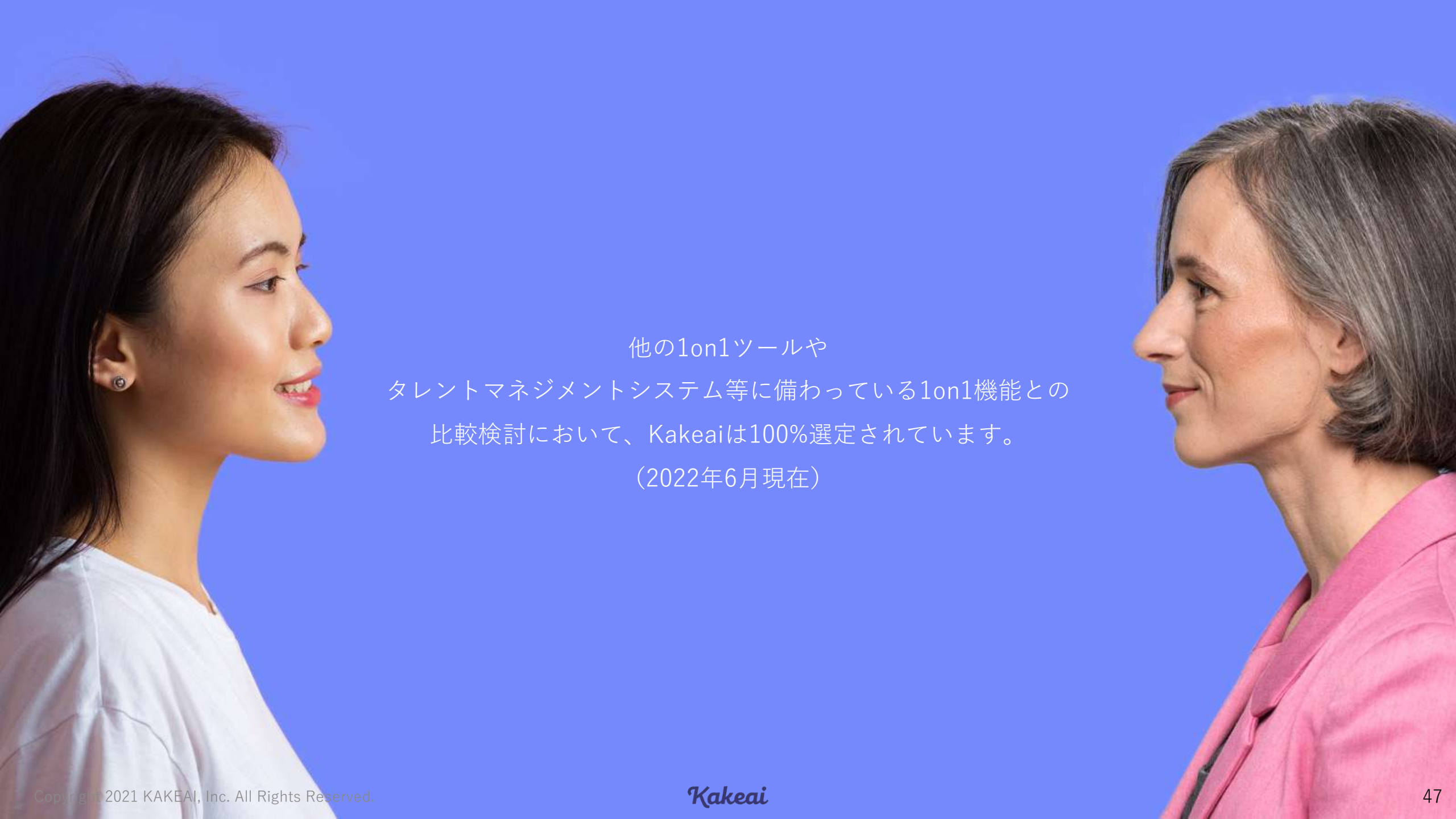
変動性・不確実性・複雑性・曖昧性

従業員一人ひとりの視点に立った  
高頻度かつ連続的な接点の重要度向上

最前線の組織や管理職に求められる、  
部下一人ひとりとの強固な接点と力の引き出し

× 〈COVID-19〉働き方の変化によるマネジメントの難度向上

「指示命令中心の業務ミーティング」や「複数人で実施するミーティング」とは別の、  
「上司部下の継続的なミーティング（1on1）」の必要性が向上。



他の1on1ツールや  
タレントマネジメントシステム等に備わっている1on1機能との  
比較検討において、Kakeaiは100%選定されています。  
(2022年6月現在)